

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

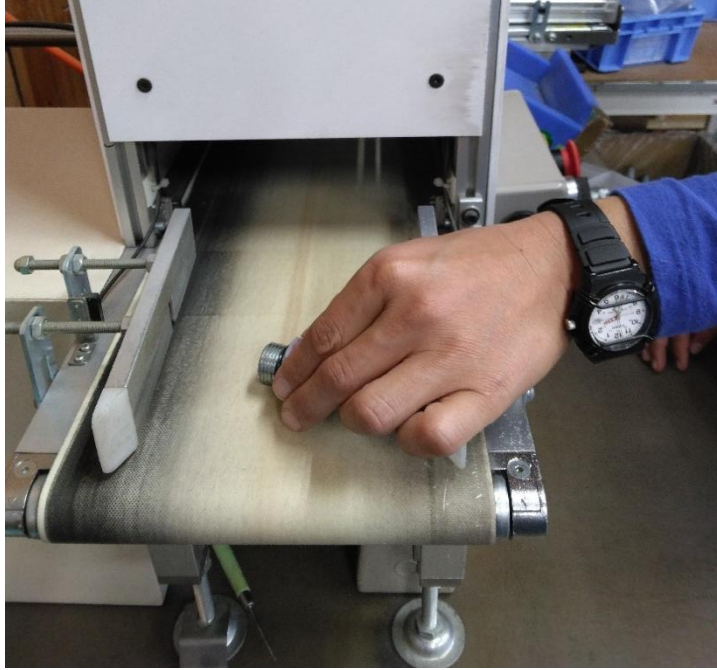
事業所名	ワークハウス	事業所番号	1810101814
住 所	福井市町屋 2 丁目 6 − 2 5	管理者名	林 千鶴
電話番号	0 7 7 6 − 5 0 − 7 4 6 1	対象年度	令和 7 年度

地域連携活動の概要	
＜活動内容＞ 活動場所 鯖江市舟枝町 エコファーム船枝 実施日程 毎週火曜、金曜日 実施した生産活動・施設外就労の概要 稲作全般、露地野菜播種、収穫作業など	＜活動の様子＞   
＜目的＞ 農業における人材不足の解消と、利用者賃金向上 農作業による精神面への好影響 農家と連携し、自社製品の原材料を育成。自社製品の利益率を高める。 スマート農業の知識経験の獲得	
＜成果＞ 工賃向上、体力の向上 農作業の知識経験の獲得 自社製品の利益率向上等	

連携先の企業等の意見または評価			
・これまでの取り組みによりハウス、露地栽培野菜の播種は任せることができるようまで上達した。 ・野菜の移植や追肥等難しいと考えていた仕事もしっかり覚えて取り組んでもらえているため助かっている。 ・利用者の方が育てた野菜は現在アルプラザ鯖江で特設コーナーを設け販売している。今後 9 カ月出荷を目指し、栽培スケジュールを組んでいく予定である。 ・利用者の方々も出来ることが増えていき、十分な働きをしてくれている。			
連携先企業名	農事組合法人エコファーム船枝	担当者名	瀬戸川善一

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ワークハウス	事業所番号	1810101814
住 所	福井市町屋 2 丁目 6 - 2 5	管理者名	林 千鶴
電話番号	0 7 7 6 - 5 0 - 7 4 6 1	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所： ワークハウス 実施日程： 令和7年6月,10月 概要：企業より提供された検査工程手順書に基づき、研修を受けた職員が検査機器の操作方法及び、実務上の留意点などについて指導を行う。 利用者： 3名	<活動の様子>  
<目的> 加工から検査までを包括的に行うことで、品質管理の意識と作業に対する責任感の向上を図る。	
<成果> 利用者の品質管理に対する意識と作業への責任感が向上した。また、利用者自ら作業への取り組みを見直すなど、現場改善の意識の芽生えも見られた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
通常の依頼のみならず、急な依頼に対しても、職員の方々をはじめ利用者の方々も意欲的に取り組んでくださっています。 細かな指示を都度出さずとも、お任せできる体制であると評価しております。	
連携先企業（担当者）	株式会社日本エー・エム・シー

利用者からの意見・評価
加工作業から検査、納品まで行うことで流れを意識した作業が行えるようになりました。 自ら検査工程に携わることで、加工段階における品質管理への意識がより明確に持てるようになりました。

事業所名	ワークハウス
住 所	福井市町屋2丁目6－25
電話番号	0776－50－7461

事業所番号	1810101814
管理者名	林 千鶴
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		50点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計

155点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	28,587	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,193	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（ 7月～ 6月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,040,010	円	利用者に支払った賃金総額	20,999,836	円	収支	▲ 8,959,826	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,265,770	円	利用者に支払った賃金総額	18,735,798	円	収支	529,972	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	31,061,512	円	利用者に支払った賃金総額	30,773,720	円	収支	287,792	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	
------------------------	--

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	
-------------------------------	--

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	
-------------------------	--

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	
※研修名	
研修講師	
実施日・受講者数	月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	
※研修、学会等名	事業を託すという選択肢
実施日	5月 29日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	10月 9日 6人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	
※商談会等名	第20回地方銀行フードセレクション
主催者名	地方銀行フードセレクション実行委員会
日時	2025年11月13日、14日
内容	食品限定の商談会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	
◎当該人事評価制度を周知している	
人事評価制度の制定日	28年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	12名
うち昇給・昇格を行った者	11名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。